

3月4日 セミナーへの感想

AIを研究に活用してみたいと思っていますが、何から手を付ければ良いのかも解らないので、基本的な内容から講義していただければ幸いです。

【A】承知しました。やや駆け足になる説明もありますが、努力したいと思います

とても丁寧に講義されていて、興味をもって聞くことが出来ました。

【A】ありがとうございます。引き続き、努力いたします

もう少し手を動かす課題があるとよいと思ったが、来週からはそのようなこともあるとおっしゃっていたので期待しています。

【A】手を動かすうえ、今後の皆様の役に立つような汎用的なツールを作りたいと思います

画像から特徴を学習する技術について学びたい。

【A】承知しました。ただ、基礎セミナーだと深く切り込めないなので、夏以降のイベントで対応することもあるかもしれません

基礎的なところが分かりやすく説明されていて良かったです。

【A】ありがとうございます。応用にも踏み込めるように頑張ります。

貴重な機会をありがとうございます。どうしても業務のためにライブ配信を見られる日が限られており、アーカイブがありがたいです。今週も楽しみです。

【A】アーカイブしたいのですが、動画内に著作権等に係る部分があり、大変申し訳ございません

講義資料に「G 検定の範囲」とか、「DS 検定の範囲」とか表示されているとよいと思いました。本日は G 検定の範囲がほとんどかなと思いましたので、新しい知識は全くなかった（0～20%）とさせていただきました。

【A】ありがとうございます。3、4月は全て G 検定の範囲となってしまいます。次年度は応用的な部分が増えると思いますので、ご容赦頂ければ幸いです。

今日の講義は、以前 G 検定資格学習のときに学んだことがいくつかできてきて、よい振り返りになりました。アバターは面白かったです。

【A】G、E 検定を持っている方にとっては、物足りないと思いますが、前向きに感じてもらえて嬉しいです。引き続きご指導のほどよろしくお願いします。

最終的にでいいので、何か実用的な技術や知識を身に付けられる講義を希望します。

【A】基礎なので技術を身に付けるのは難しいのですが、汎用的なツールを提供しそこから新しいものが生まれてほしいと思っています。是非ともアンケートください

参考資料などは事前にメール等で頂けると予習もできてよい気がしました。

【A】事前資料、承知しました。できるだけ事前に送れるように努力します
そして、できるだけ予習なくても分かるように、説明を努めます

時間内にハンズオンがうまくできませんでした。講義の資料とともに何日かアクセスできる日を設けていただければと思います。

【A】 ハンズオンについては申し訳ありません。講義資料は会によっては全てを公開できないのですが、できるだけ公開できるように努めます

実際に社会問題を解決するために、AI がどれくらい進んでいるのか具体例を知りたいと思います。例えばコロナウイルスの感染の予知や、ウクライナの戦争になってしまっている問題、予知や戦争を避けるための AI など、その分野で AI は使用されているのでしょうか。

【A】 予知や戦争を避ける AI、は聞いたことがないのですが、その指標となるデータや組み合わせがあれば、可能かもしれません。4月1日の講演でも事例は紹介できると思いますので、是非とも参加ください

授業で紹介されたチャットボットや今後紹介されるものについて、同じようなものを作るための参考資料などの Link を紹介していただければと思います。

【A】

●Azure チャットボット

<https://azure.microsoft.com/ja-jp/services/bot-services/#customer-stories>

●Dialogflow

<https://www.topgate.co.jp/google-cloud-chatbot#gcpdialogflow>

この辺りがチャットボットだと多い気がします。私は Dialogflow か、実証実験だと自前で作ることが多いです。Qiita に Q & A が載っているので、自作も難しくないと思います。

物体検出の精度を向上する技術が知りたいです。

【A】

強化学習になるのでしょうか、、、どんな物体（動画や静止画など）かで変わるのですが今後、タイミングを見て紹介させていただきます

3月4日 ICT データサイエンスコンソーシアムに 対する要望や期待するイベント

JDLA の E 資格対応の講座の開設を期待しています。よろしくお願いします。

【A】それは必ず目指したいと思います。群馬県の AI リテラシーを向上させるために、まずは G 検定対策から進めたいと思います。

ネットででている正しくない AI の情報はあるのでしょうか。

【A】AI・セキュリティのガイドライン等は翻訳のミスが多い気がします。（そもそも政策が変わって、原文すら破棄されることもあります）

AI 関係の言葉は、【おもちゃの問題】【AI 効果】等の概念・哲学的なものにおいて、間違えていないけど、説明が足りないものが多いと思います。

ビジネス場につながるデータサイエンスの活用の仕方や考え方のヒントが得られるような講義やワークを期待します。

【A】教育とビジネス・産業は、高速な共有・共存が必要だと思います。そのきっかけになるように努力します。

プロジェクトの発表会をお願いします。

【A】1年後の3月にシンポジウムをしたいと思っています。是非ともこのセミナーを機に県内で様々な共同プロジェクトが立ち上がってほしいです

もし既出でしたら恐縮ではありますが、社会人向けプログラミング講座があれば受講してみたいです。

【A】将来的にコードの自動生成やノーコードは実現するので、プログラミングは範囲外と思っています。ただ、画像解析コンペなどは実施したいので、そのときにプログラミングや統計はショート実施したいと思います。

今回のようなオープン 세미나をもっと実施していただきたいです。業務と調整して参加したいと思います。

【A】お忙しいところ恐縮です。皆様の貴重なお時間に見合うセミナーを実施するように努めます。

次回以降も体験できる内容と聞きましたので期待しております。この講義から実作業に適用できそうなことをみつけられればいいなと思います。

【A】是非ともアンケートで実作業に関わることを教えてください。体験を増やしたいと思います。ただ、3回目の音声認識はやや AI 効果かもしれません

日常業務における実用的な知識と技術の講義

【A】冒頭にありました RPA 等が役立つと思います。どこかで紹介するので、是非ともお役立てください。

AI を研究に活用してみたいと思っていますが、何から手を付ければ良いのかも解らないので、基本的な内容から講義していただければ幸いです。
【A】 承知しました。やや駆け足になる説明もありますが、努力したいと思います
とても丁寧に講義されていて、興味をもって聞くことが出来ました。
【A】 ありがとうございます。引き続き、努力いたします
もう少し手を動かす課題があるとよいと思ったが、来週からはそのようなこともあるとおっしゃっていたので期待しています。
【A】 手を動かすうえ、今後の皆様の役に立つような汎用的なツールを作りたいと思います
画像から特徴を学習する技術について学びたい。
【A】 承知しました。ただ、基礎セミナーだと深く切り込めないなので、夏以降のイベントで対応することもあるかもしれません
基礎的なところが分かりやすく説明されていて良かったです。
【A】 ありがとうございます。応用にも踏み込めるように頑張ります。
貴重な機会をありがとうございます。どうしても業務のためにライブ配信を見られる日が限られており、アーカイブがありがたいです。今週も楽しみです。
【A】 アーカイブしたいのですが、動画内に著作権等に係る部分があり、大変申し訳ございません

3月4日 セミナーへの感想

AIモデルの例を体験できてよかったです。こういった実行環境が無料で提供されていることを知ることでもでき、敷居も低いのだと思いました。
【A】 スクレイピングを数百枚するにはやや物足りないと思いますが、コラボラトリーは優秀なツールと思います。是非とも活用ください
CNNで使われる用語の説明はどうしても時間がかかると思います。限られた時間なので、難しいことは承知の上ですが少しゆっくりめに説明があると嬉しいです。
【A】 CNNはG検定にも必修なので、必ず丁寧な説明を構築したいと思います。今回は時間が間に合わず、申し訳ありません
ボタンをクリックするだけで自分で体験できるので、面白く感じられました。時間がある際に自分でパラメータを変えたりして試してみたいと思います。
【A】 特定のワードやWeb上にない画像は、スキップされます。スクレイピングはその点が難しいのですが、是非とも活用ください
最後の方が駆け足になってあまり理解できなかったもので、動画で復習したいと思います。
【A】 これは私の責任です、大変申し訳ございません。次回に向けて修正します。

私はAIについて全くの素人ですが、先生から特徴分類と概念分類のお話を頂きイメージがわかりました。私は、子どもの達にAIをどう伝えるか、という視点で参加させていただいています。また次回も楽しみにしています。

【A】 デジタルデータの性質を理解すると、よりイメージがわくと思います。小中生への展開も検討していますので、是非とも私の授業にご助言をいただけますと嬉しいです。

自分の準備不足でついていけていませんでした。次回しっかりと準備して参加します。

【A】 私の説明が不足しているだけです。次回は分かりやすい説明を心がけます。大変申し訳ございませんでした。

非常に初歩的で申し訳ないのですが、スクレイピングを活用すると、どういったことに応用できますか？どんなことに活用できますか？ネットの情報をファクトチェックするためのAI活用方法は考えられますか？

【A】 SNS（TwitterやInstagram）などで、犯罪情報を見つけたり、バイトテロの検出に使われています（群馬大学の学生もそういった活動をしています）

ファクトチェックをする論文は見たことがあるのですが、社会実装する場合は人間のチェックが欠かせないと感じています。まだ【ファクトチェックをするサポートツール】程度が限界かと思います。

下記のようなサービスは運用されていますが、100%の精度はない。サポートツールです。

<https://scifact.apps.allenai.org/>